



AI SIN
LOGITECH
SERVICE

株式会社 アイシン・ロジテクサービス

<https://www.aisin.com/jp/group/aisin-logitechservice/>

岡崎物流センター

〒444-3501 愛知県岡崎市池金町字中大入1番地57

ダイヤルイン：050-3174-9880 FAX：0564-66-3763

環境分析室

〒444-1206 愛知県安城市城ヶ入町城島174番地1

ダイヤルイン：050-3174-9879 FAX：0566-92-5827

AI SIN

株式会社 アイシン・ロジテクサービス

「今」を紡ぐ、「未来」へ届ける。

物流で世界中を繋ぎ
豊富なノウハウと化学のチカラで
ものづくりを支えます。



代表のごあいさつ

皆さまには平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年4月、私たちはアイシングループの一員として社名を「アイシン・ロジテックサービス」と改め、新たにスタートいたしました。

社名には、「物流」「化学解析」「サービス(工場サービス)」をテクノロジーの力で進化させていくという思いを込めています。また、それぞれの事業の進化だけでなく、各事業の融合による技術革新と新たな価値の創造をめざしていきます。

いま世界は、持続可能な開発目標「SDGs」の実現に向けた循環型社会へと変化しつつあります。「アイシン・ロジテックサービス」はこうした未来にしっかりと目を向け、当社の専門分野の技術を社会の課題解決につなげることで、循環型社会への移行に貢献したいと考えています。

それとともに、さらなる先端技術の導入やDX化も積極的に推進し、高効率でスピーディーなご提案をお客様にお届けいたします。

また、日々の活動を社会の課題解決につなげ、従業員一人ひとりの多様な力を最大化する人材教育やダイバーシティも実現していきます。

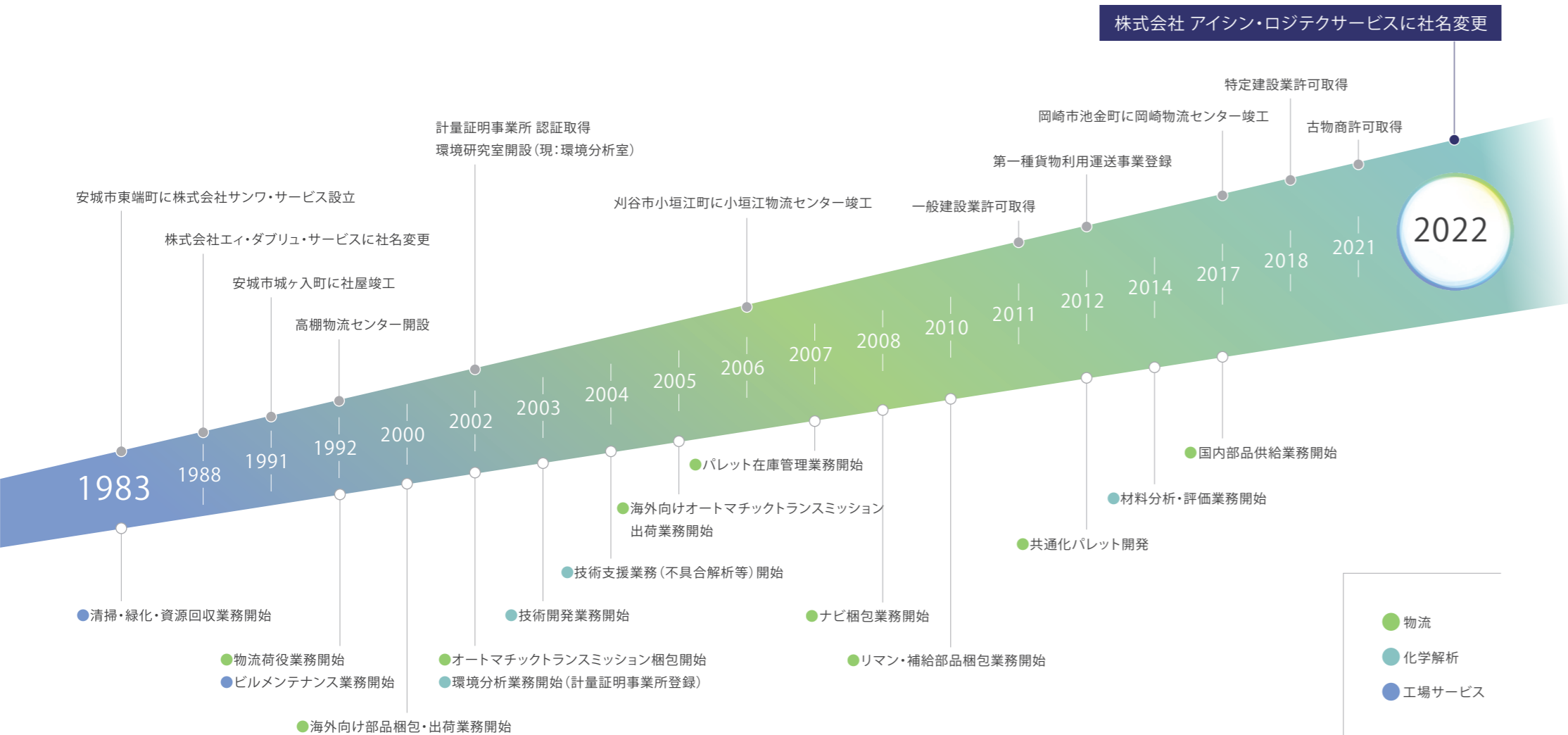
未来に向けて失敗を恐れることなく、進み続けたい。私たちはアイシングループが掲げる「感動と笑顔にあふれる社会を実現する、ソリューションカンパニー」をもにめざして参ります。

どうぞ今後とも、皆さまの変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



「時代」を紡ぎ、「革新」の歴史へ。

AISIN LOGITECH SERVICE BRAND HISTORY

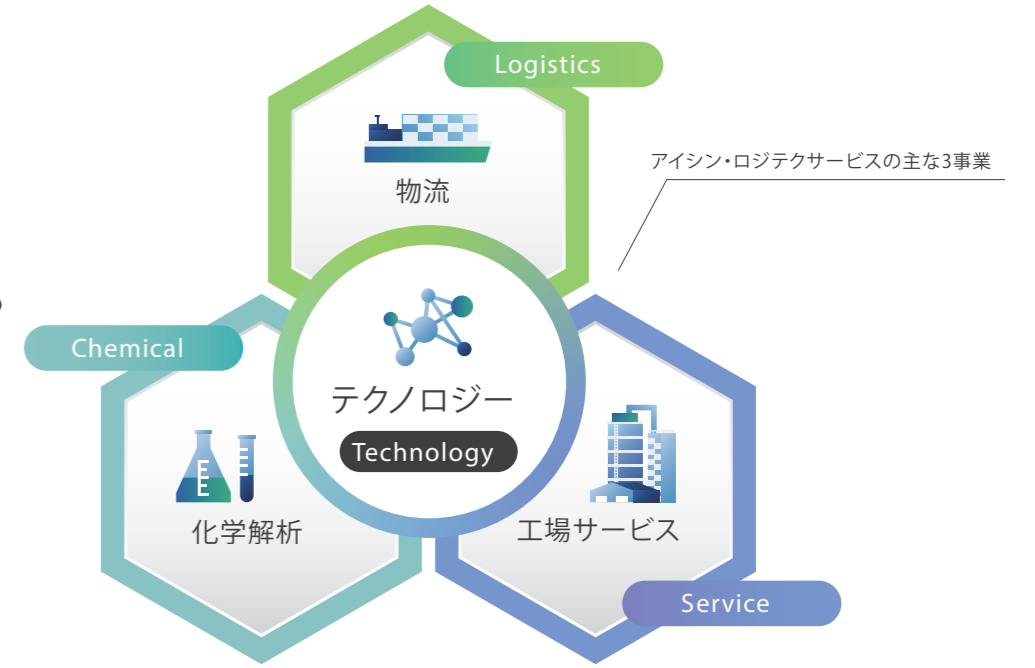


「進化」と「融合」、そこに「新たな価値」と「感動」を。

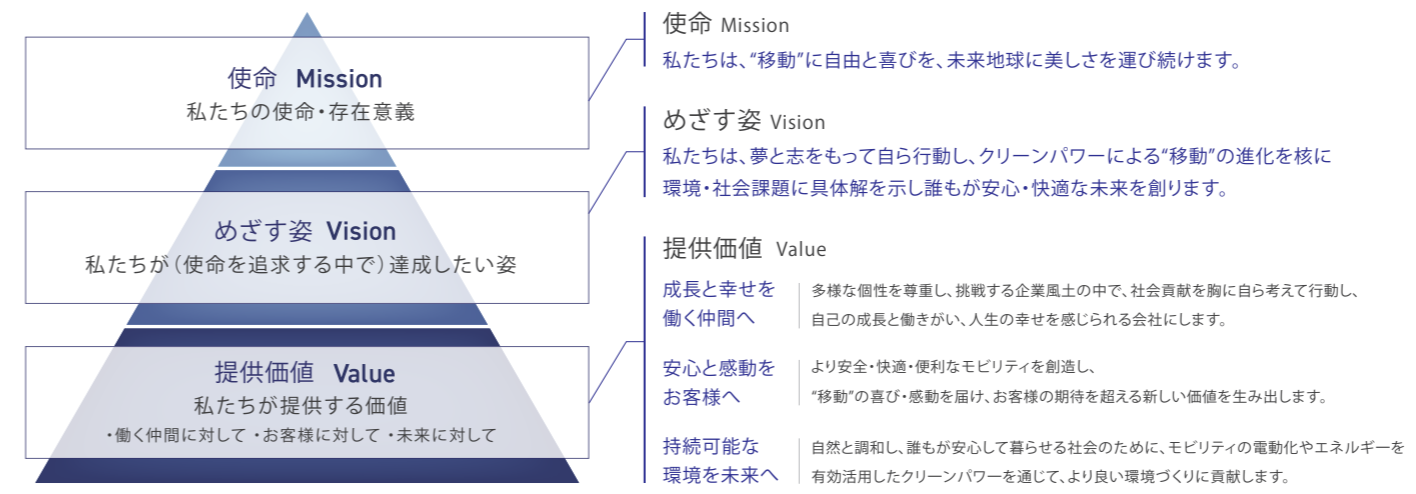
私たちアイシン・ロジテックサービスは、物流資材の開発からオペレーションを行う「物流」、ものづくりの困り事を化学の知見で解決する「化学解析」、生産現場の環境維持・改善のサポートを行う「工場サービス」の3事業を主軸としています。

さらに、それぞれの事業を技術力「テクノロジー」で進化させ、融合することで革新を生み、新たな価値の創造にも挑戦していきます。

お客様に「感動」を提供したい。その強い思いとともに、私たちは失敗を恐れず常に前進していきます。



アイシングループ経営理念 「“移動”に感動を、未来に笑顔を。」



会社概要

会社名	株式会社 アイシン・ロジテックサービス
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■物流事業 物流資材企画・開発、物流オペレーション ■化学解析事業 分析・評価、技術・開発支援 ■工場サービス事業 生産環境維持・改善
設立	1983年7月5日
資本金	9,000万円
従業員数	386名(2023年3月末現在/期間従業員・パート等含むと548名)
売上高	22,519百万円(2023年3月期)
代表者	取締役社長 中村 一教
主要取引先	株式会社アイシン アイシングループ各社



物流



物流資材企画・開発

豊富なノウハウと社内体制で物流資材をトータル管理。
受注だけでなく、お客様の状況にあわせた提案も行います。

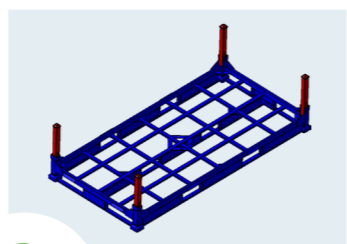
Logistics



1 企画

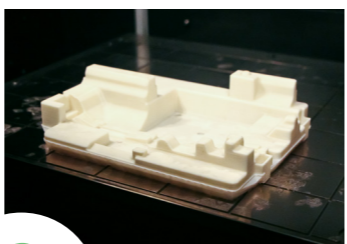
輸送する製品の品質はもちろん、高効率、低コスト、さらにはSDGsの観点も含めたパレット*や梱包資材、通箱などの物流資材の仕様を検討。自社オリジナル商品企画も実施しています。

*パレット: 荷物を単位数量にまとめて載せる容器



2 設計

輸送する製品の設計者から、製品特性をヒアリングし荷姿設計を行います。また、蓄積したノウハウと新たなアイデアで、様々な製品に対応できる物流資材の共通化に取り組んでいます。



3 試作・評価

社内の3Dプリンターで即座に試作品を製作。また、JIS規格による評価だけでなく、実際に輸送するルートの振動・衝撃などを再現した評価を行うことで、より高い品質を提供しています。



4 製作・納品

パレットなどの量産製品は、海外の協力会社にて製作しています。また、工程整備からの徹底した品質管理により、クオリティの担保にも努めています。



5 数量管理

物流資材の数量のデータ化により、効率的に管理。余剰を防ぎ、お客様のコストダウンに貢献しています。繰り返し使用されているリターナブルパレットは、国内外で約40万台にのぼります。



6 リペア・リユース

輸送機器・資材の「生涯管理」を実施。設計・生産、使用後に返却されたリターナブル物流資材まで、弊社の点検基準を基に、修理・整備を行いリユース。サステナブルな輸送を実現しています。

物流オペレーション

「現場」と「指示」の双方向からアプローチ。
确实・スピーディーな物流業務を実現します。



「現場」でのアプローチ

単なる物流業務に終わらず、当社の特長であるものづくりから物流までトータルで考えた提案を行います。

1. 部品倉庫

「必要なものを、必要な時に、必要なだけ」供給するジャストインタイム方式をベースとし、国内外の工場へ自動車部品の供給を行っています。また、IT機器の導入や後工程までスルーで考えた最適な作業方法の確立など、仕組みづくりも積極的に行っています。



2. 生産工場

*オートマチックトランスミッション: 自動変速装置

生産工場ではオートマチックトランスミッション*の梱包作業を行います。物流資材の設計で培ったノウハウを活かした最適な梱包作業が可能です。また、梱包作業で得られた情報をフィードバックし、設計に活かすことができるのも当社の強みです。



導入アイテム



無人搬送機



ロボットアーム



ずり込み台車

「指示」によるアプローチ

バンニングや書類作成などの委託業務でも、安全や品質を第一に指示を行っています。また、現場での困り事なども当社にフィードバックしてもらい、業務改善や生産性向上のきっかけづくりを行っています。

1. バンニング

梱包した輸送製品をコンテナに積み込む作業がバンニング。当社では受入・出荷共に扱う荷量が多い上、人的な作業も発生するため、委託先に品質や時間管理における詳細を指示しています。



2. 船積み書類作成

バンニングが終了すると、その実績データがシステムに反映され、それを元に通関に必要な法的書類などを作成。荷量が多く行き先も多岐に渡るため、書類製作業務にも自動化やRPA (Robotic Process Automation) を導入して、事務作業にも品質や効率にこだわって管理しています。



化学解析

Chemical

付加価値の高い分析評価と徹底したお客様目線で
問題解決までをトータルサポートします。

〔 業務分野 〕



1

現状把握



問題箇所だけでなく、問題を取り巻くバックグラウンド、例えば、工場内環境、製品の仕様、製品の使われ方なども含めて現状を詳細に調査・把握します。

2

検討・提案



現状把握の結果に加え、当社が持つ豊富な分析評価結果や化学・材料ノウハウで最適な分析評価方法を検討します。また、既存方法だけに拘らず、いくつかの分析・解析方法の組み合わせや、新しい手法自体を検討・開発することで、お客様の潜在ニーズを解決する方法をご提案します。

3

分析・解析・原因推定



化学分析・解析を実施し、当社がこれまでに培った知見、ノウハウを最大限活用し、迅速に原因を推定します。また、ものづくりの前後工程まで把握することで、更に一歩踏み込んだ具体的なアウトプットも可能です。

4

結果報告・提案



分析・解析結果はよく分からないものを数値化、見える化するだけでなく、「なぜそうなるのか」というメカニズムまで解説します。専門用語も翻訳することで分かりやすく報告します。一時的な問題対処に留まらず、化学的な視点で、根本的な問題解決に貢献しています。

化学分析技術を
他事業の商品・サービスの
開発支援に

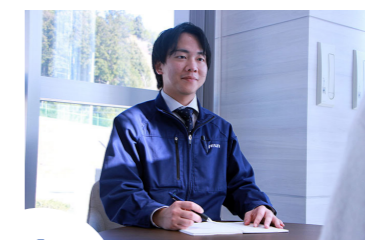
アイシン・ロジテックサービスでは分析技術を他事業（物流・工場サービス）でも活用し、商品・サービスの開発支援を行っています。化学的ノウハウを用いることで、スピーディーかつ、品質の高い商品やサービスの開発が可能



工場サービス

Service

豊富なノウハウと化学解析技術で、工場の潜在ニーズを把握。
お客様の状況・要望に寄り添った提案を行っています。



1 コンサルタント

工場内の作業・設備環境の困りごとや要望を詳しくヒアリングし、化学解析による根拠や社会的ニーズから潜在ニーズを探り、コストや将来性など多角的に捉えた無駄のないプランをスピーディーにご提案。工場内の環境維持に関する設備導入・清掃・資材販売まで、トータルなソリューション提案も展開しています。



2 化学解析

化学解析部との連携により、温度・騒音の測定などを実施し、潜在的な工場内の作業環境を数値で具体的に把握。問題箇所を一次原因の対処措置で終わらせず、真の問題解決につなげることも可能。数値化により、各設備の最適な点検・取り替え頻度や解決方法を見出せるほか、改善前後の変化も数値でご確認可能です。



3 維持管理

一時的な施工に終わらず、将来を見据えて継続的に点検やメンテナンスなどのアフターフォローを行います。また、それともにお客様の生産環境や、社会的ニーズなどの変化に併せたご提案を継続的に行うことで、一過性ではなく、永続的な環境維持をサポートしていきます。

4 施工

ご要望にあわせて柔軟に、QCDS (Quality/品質、Cost/価格、Delivery/納期・スピード対応、Safety/安全管理) に対応した施工・管理を行っています。また、新たな社会的ニーズに対する環境整備などにもスピーディーにお応えしています。

施工実績

ご要望	実施内容
汚れが目立つ工場屋根の塗装を行うことで景観を良くするとともに、省エネ効果や熱中症予防も見込める屋根対策を施したい。	美観の向上に加え、SDGsにつながる光熱費低減や作業環境の向上を目的にした遮熱塗装を提案。遮熱塗装の施工により、屋内温度が低下。工場の省エネにも



サステナビリティ

アイシン・ロジテックサービスは、アイシングループにおいて「物流」「化学解析」「工場サービス」の3分野を担っております。

物流フローにトータルで関わる「物流」、生産現場の改善を主なフィールドとする「化学解析」「工場サービス」といった弊社の事業は、カーボンニュートラルや廃棄物の削減等といった社会課題との関連性が強く、

環境負荷低減への影響度が非常に大きいと認識しております。

アイシングループの定める7つの優先課題（マテリアリティ）達成に向け、弊社事業ならではの視点から、

持続可能な社会の実現に向けた取り組みを積極的に展開していきます。

アイシングループの優先課題（マテリアリティ）

 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>目標3 すべての人に健康と福祉を</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>目標12 つくる責任 つかう責任</p>
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>目標8 働きがいも経済成長も</p>	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>目標13 気候変動に具体的な対策を</p>
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>		

環境への取り組み （事業を通じた取り組み）



物流資材開発や化学解析技術等、弊社が培ってきた強みを活かすことで、生産現場や物流フローにおける環境負荷低減を目指しています。

物流事業

●リターナブルパレットの企画・開発

自動車部品の運搬時に使用するパレットについて、繰り返し使用可能な「リターナブルパレット」を企画・開発しています。その他の物流関連資材についても、「リデュース」「リユース」「リサイクル」をキーワードに、極力廃棄物が発生しないものづくりを行っています。



●プラスチック製物流容器の修理・再利用

自動車部品の運搬時に使用するプラスチック製の通箱について、繰り返し使用中で破損したものを廃棄せず、修理することでより長く使用できる体制を構築し、プラスチックごみを削減しています。今後は、通箱以外の物流容器にも取り組みを拡大していく予定です。



化学解析事業

●電動化材料の性能評価

電動車*に用いる材料の性能評価、評価技術の開発を行っています。化学の専門知識、ノウハウ、自社所有の分析装置を活かし、電動車の開発・普及、脱炭素社会の実現に貢献していきます。
*電気自動車、ハイブリッド車等



●環境負荷の分析・改善提案

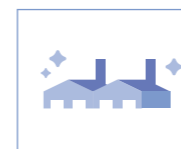
工場から発生する環境負荷（排水・排ガス・騒音・振動など）をモニタリングし、異常発生時の原因調査、改善提案を行っています。サンプル採取、分析・解析、改善策の立案までをトータルで実施することで、生産と環境配慮の両立に貢献していきます。



工場サービス事業

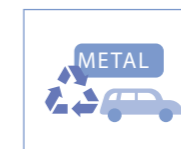
●環境配慮型アイテムの提案・施工

遮熱塗装、LED照明への更新、無水トイレの設置など、環境配慮型アイテムの提案・施工を行っています。工場やオフィスが抱える課題に対し、省エネルギー・環境負荷低減の視点から解決策をご提案していきます。今後は再生エネルギーの活用にも目を向け、さらなるレベルアップを目指していきます。



●廃材の再資源化、資材の再利用（中古販売）

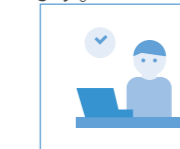
自動車部品の製造現場で発生する廃金属の回収・再資源化を行っています。再資源化された金属は、再び自動車部品の製造に使用されています。また、自動車部品の輸送・運搬で使用されたプラスチック製のパレットやトレイ等の再利用（中古販売）を予定しており、より環境負荷の少ない事業展開を検討しています。



社会への取り組み+ 従業員参加型の社会貢献活動



働きがいのある職場を実現するための取り組みを推進しています。また、従業員参加型の社会貢献活動により、社会課題解決への知見を備えた人材育成に取り組んでいます。



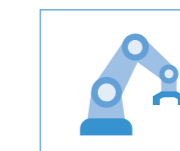
●多様な働き方の推進

コアタイムのないフレックス制度、在宅勤務の導入等、多様な働き方に対応できる環境を整えています。また、制服やスーツ等の着用義務を撤廃する「服装のカジュアル化」を実施し、より柔軟な発想を生み出せる風土づくりを推進しています。



●有給休暇取得の推進

全ての従業員が最低14日/年の有給休暇を取得する「ミニマム14」、累積による有給休暇の消滅が一切発生しないよう、計画的に取得することを定めた「カットゼロ」を制度化し、ワークライフバランスを推進しています。



●自動化による作業負担の軽減

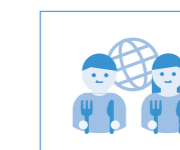
ロボットやリフト等の自動化装置を積極的に導入し、部品の積み替えや清掃といった業務の負担を軽減することで、誰でも作業しやすい環境整備を行っています。

- 導入事例**
- ・部品積み替え工程へのバラン（吊り上げ機）の導入
 - ・ロボットによる荷積み作業の自動化
 - ・自動清掃ロボットの導入
 - ・商品運搬車への昇降リフト設置による積み込み作業の負担軽減



●フードドライブ

従業員が自宅で余った食料を職場へ持ち寄り、フードバンクへ寄付することで、飢餓の解消やフードロス低減を目指しています。



●TABLE FOR TWOへの参画

食堂でのヘルシーメニュー喫食数に応じて、同じ数の食事を発展途上国に届けられる寄付活動に参画しています。



●献血活動

社内での活動実施、献血PRを通じ、ニーズが増す献血活動へ協力しています。